

バーモントカレー60周年 新TVCM

櫻井 翔さんが新ブランドキャラクターに就任

“バーモント”のオリジナルキッチンカーが登場！
時代と共に進化し続け、「次の笑顔をつくりに行こう」
～バーモントカレーは“我が家の定番” カレー作りのエピソードも披露～

「バーモントカレーの想い」篇／「櫻井翔登場」篇

2023年3月1日(水) から全国で放送開始

ハウス食品は、1963年の発売から今年で60年を迎えるバーモントカレーの新ブランドキャラクターに櫻井翔さんを起用し、TVCM「バーモントカレーの想い」篇(15秒、30秒)と「櫻井翔登場」篇(15秒)を3月1日(水)から全国(一部地域を除く)で放送を開始します。

次の笑顔をつくりに行こう。

「家族みんなで楽しめるように」という想いから、それまで“大人の食べ物”として扱われていた辛いカレーを子どもと一緒においしく食べられるマイルドな味で発売したバーモントカレーは、今年9月に60周年を迎える今日も研究を重ね、時代と共に進化を続けています。そんなバーモントカレーのDNA、そしてこれから目指すものを「次の笑顔をつくりに行こう」というメッセージに込めた本TVCMでは、国民的スターとして幅広い年代の方々に支持されている櫻井さんが出演します。バーモントカレーの想いを力強くも優しい言葉で伝える櫻井さんの笑顔にご注目ください。

新 TVCM 概要

タイトル	「バーモントカレーの想い」篇(15 秒、30 秒) 「櫻井翔登場」篇(15 秒)
出演	櫻井 翔
放送開始日	2023 年 3 月 1 日(水)から順次放送
放送地域	全国(一部地域を除く)
動画公開 URL	https://housefoods.jp/products/special/vmt/index.html

コンセプトと見どころ

カレーの味は辛く、まだ“大人の食べ物”として扱われていた頃、子どもも大人も一緒に食卓を囲み、おいしく食べられるようにしたいという願いから生まれたのがバーモントカレーでした。

1963 年の発売から間もなく 60 年、誰もが知る“日本の定番ブランド”に成長した現在も、「老若男女、みんながおいしく食べられるように」という信念を変えずに、さらなるおいしさを探求して進化を続けており、本 TVCM では「次の笑顔をつくりに行こう」というメッセージに込めた想いを、櫻井さんが伝道師としてすべての世代の人々に向けて発信します。

「バーモントカレーの想い」篇では、バーモントカレーが積み上げてきた歴史や未来へ向けての意思を力強く、そして優しさをも感じさせる櫻井さんのナレーションで表現。「櫻井翔登場」篇ではバーモントカレーのオリジナルキッチンカーが登場し、店長役の櫻井さんがさまざまな世代のお客さんと触れ合いながら笑顔でカレーを配る姿を描き、食べる人も作る人も笑顔になるバーモントカレーの魅力をお伝えします。

ストーリー

「バーモントカレーの想い」篇

櫻井さんの手の中にあるのは、大人のための料理だったカレーを誰もが楽しめるマイルドな味に変化させ、1963 年に発売した初代バーモントカレーのパッケージ。そんな“原点”に思いを馳せながら櫻井さんが見上げる空を、歴代バーモントカレーのパッケージが通り過ぎていきます。伝えたいことは、今年 9 月で 60 周年を迎える長い時間を経ても、バーモントカレーがこれからも進化を止めないという決意の気持ち。若いカップルや孫と食事を楽しむ年配夫婦や、食卓を囲んでカレーを食べる家族の“笑顔”に元気づけられ、櫻井さんは「次の笑顔をつくりに行こう」と決意の言葉を語ります。

「櫻井翔登場」篇

“VERMONT”の文字で飾られた黄色いキッチンカーの開店を今か今かと待っている人々。子連れの夫婦や学生、年配夫婦など、幅広い世代のお客さんがバーモントカレーの香りに笑顔を見せる中、櫻井さんの「バーモント、開店で～す！」の音が響きます。キッチンカーに集まるお客さんとコミュニケーションを取りながら手際よくカレーを手渡していると、櫻井さんのお腹が『グ～～』と鳴ってしまいます。不意に注目を集めてしまい照れ笑いする櫻井さんですが、気を取り直してカレーの盛り付けに集中。バーモントカレーを食べるお客さんのおいしそうな表情に元気をもらいながら、最高の笑顔で記念写真をパチリ。最後は櫻井さんもバーモントカレーを楽しみます。

撮影エピソード

シューズの履き心地に感激するも、残念ながら(?)ダンスシーンなし

「バーモントカレーの想い」篇の撮影当日、白いジャケットとパンツのカジュアルな衣装で登場した櫻井さんは、スタジオに設営されたステージでカメラの前に立つと「この靴、ダンスシューズみたいで履きやすいね～」とニッコリ。バレエなどに用いられるシューズであることをスタイリストから聞かされた櫻井さんは、軽くステップを踏むような足さばきを見せながら動きやすさを確認していました。残念ながらこの日は得意のダンスを披露する場面がなく、表情で魅せる演技に終始しましたが、心なしか撮影現場での移動の足取りは軽やかに見えました。

ナレーションや表情の変化を絶妙なトーンで表現する櫻井さんの演技力

決意を込めるように力強く、それでいて優しさも感じられるセリフと、わずかな表情の変化で「これからも変わり続けるバーモントカレー」を表現する難しい演技でも NG を出すことなく順調に撮影を進めていた櫻井さんですが、自身で納得がいかないテイクでは「もう 1 回やらせてください」と監督に相談する場面も見られました。「次の笑顔をつくりに行こう」の決めセリフも一発 OK が出たものの、OK を出した監督が「1 テイクで終わるのが惜しいからもう 1 回やりましょう(笑)」と提案すると櫻井さんは笑顔で受け入れ、さらに精度の高い演技で周囲を圧倒しました。

櫻井さんの演技を監督が絶賛！ラストシーンのような盛り上がりには本人はキョトン顔！？

差し込んでくる強い光と風に合わせた緻密なタイミングが求められるシーンでは、スタッフと息を合わせた渾身の演技を監督が絶賛し「櫻井さんカッコいいです！」と叫んだことで、スタジオは全撮影が終了したような盛り上がりを見せましたが、拍手の渦の中にいた櫻井さんは「あれ？まだあるよね？」とキョトンとした表情に。実はこの時、ラスト 1 カットの撮影を残していたため「もう 1 カットありま～す！」の声で撮影再開となりましたが、もちろん最後まで櫻井さんの完璧な演技でスムーズに終了。あらためて櫻井さんに大きな拍手が贈られました。

初めて乗車するキッチンカーにワクワク笑顔の櫻井さん

港町のショッピングモールに用意された黄色いキッチンカーには真っ赤な“VERMONT”のロゴが描かれ、『VC1963 ば ・・60』と“1963 年生まれで 60 周年を迎えるバーモントカレー”の意味を込めた特製ナンバープレートが装備されました。真冬のように冷え込む極寒の朝、8 個もの携帯カイロを張り付けた防寒コートを手で薄手のユニフォーム姿となった櫻井さんは、初めて中に入るキッチンカーに興味深げに眺めながら楽しそうに乗車。セリフを話す際に寒さで息が白く見えてしまうことから、口に氷を含ませて温度を下げるなど過酷な撮影となりましたが、「バーモント開店で～す！」という櫻井さんの元気いっぱいのセリフで現場は一気に活気づきました。

寒さの中で食べるバーモントカレーは、さらに絶品！美しい盛り付けにも感動

撮影で使用したバーモントカレーは、牛肉と玉ねぎ、ニンジン、ジャガイモを入れて現場で調理されたオーソドックスなもの。特別な手を加えることなく丁寧に煮込まれたバーモントカレーの香りが漂い始めると、撮影現場のショッピングモールを訪れていた一般客が「いいにおい！」とバーモントカレーのキッチンカーに注目する姿が見られました。バーモントカレーが盛り付けられた皿を手にした櫻井さんも「わ！うまっそ～！」と笑顔を見せながら「これ本物なの？こんなにキレイなんだ！？」と、調理スタッフの盛り付けテクニックに感心していました。

お腹が鳴る演技も華麗にこなす櫻井さん。「すごい爆音だよ」と照れ笑いも

バーモントカレーのおいしいような香りにつられ、お腹が「グ～」と鳴ってしまうシーンでは、「鳴りました？鳴ってないですよ(笑)」とごまかしたり、「鳴りましたね(笑)。お腹すいた～」「鳴ったね。大きかった(笑)」と認めたりするなど、いくつもパターンを撮影した櫻井さんですが、キッチンカーの中にいるスタッフの女性だけでなく外で食事を楽しんでいるお客さんまでリアクションする様子を見て、「(お腹が鳴る音が)こんなにみんなに聞こえたら、すごい爆音だよ～(笑)」と笑いをこらえるように演技を続けていました。

櫻井翔さんインタビュー

——60周年を迎えるバーモントカレーのCMに初出演したお気持ちはいかがですか？

「バーモントカレーは“我が家の定番”ともいえる商品でしたし、そのCMに出演できるのはとても嬉しかったですね。物心ついた時から『バーモントカレーってあるな』と思ったものの、まさか60年とは想像しなかったの
で、そういった商品をお伝えできるということはすごく光栄に思っています。『りんごとハチミツ』というメッセージから、『次の笑顔をつくりに行こう』という新しいメッセージを伝えるという、このタイミングで参加することができてとても嬉しく思っています」

——バーモントカレーのオリジナルキッチンカーで撮影を行った感想をお聞かせください。

「キッチンカーは、よく買いに行くんですよ。こっち(お客さん側)に並ぶことは多いんですけど、中は初めて入って『意外と広いんだな〜』と。空間が中に入るとゆったり見えるというか…すごい新鮮でしたね。共演する方々と合間にもお話することができて楽しかったですし、すごい繁盛しているキッチンカーだったので(道行人が)みんな驚いていました(笑)。みんな2度見ぐらいしながら通行していましたね」

——バーモントキッチンカーのスタッフとして振る舞う姿がお似合いですね。

「似合っていました(笑)? 合間にも(バーモントカレーを)いただいたんですけど、この肌寒い日に温かいカレーで温まるっていうのはすごくおいしかったです」

——バーモントカレーが“No.1 カレーブランド”であり続ける理由は何だと思いますか？

「60年の中でも何度も改良されているというお話を伺って、バーモントカレーという商品が出てそれが定番になって、ずっとそのままで誰も満足すると思うんですけど、その時代ごとによりおいしい、より新しい味わいを追求しているっていうところがすごいと思いました。そういったところがたくさんの方、特に小さいお子さまから大人までおいしくいただける商品なんじゃないかと思いました」

——櫻井さんのカレーにまつわるエピソードがあれば教えてください。

「あるんですよ、これが(笑)。去年、カレーを作ってみようと思って作ったんですよ。で、どうしよう…と思ってハウスさんのホームページ見たら作り方が書いてあるんです。でもボクは素人だから、(材料の)切り方とか分からない時があるんですよ。そうするとハウスさんのホームページから飛ぶと、切り方が書いてあるんです！ ずっとホームページを見ながら見事なものを作りました(笑)。完璧でしたね！ 玉ねぎのみじん切りから始まって…ボクの作業効率の問題なんですけど、食べるまでに4~5時間ぐらいかかりました。でも本当に丁寧なレシピを見ながら作れたので、思い出になっているんです」

——ズバリ、櫻井さんにとってカレーライスとは？

「ハハハ！『カレーライスとは？』(笑)。カレーライスとは…そうですね〜、なんだろうなあ。ボクにとって…バーモントカレーということにおいて言うと、やっぱり“家庭の味”かなと思います。お店で食べるものともまた違うし、同じバーモントカレーで作っても各家庭の味があるでしょうし…それぞれの家庭の味があるのがバーモントカレーかなって思いました」

——新TVCMをご覧になる視聴者の皆さまへメッセージをお願いします。

「今年60周年を迎えるバーモントカレーのCMに初めて出演いたします。大人のための辛い食べ物だったカレーを子どもと大人と一緒に楽しめるように進化させた、それがバーモントカレーの原点です。『誰もがおいしく楽しめるように』の気持ちを忘れずに、これからも変わり続け、そしてみんなを笑顔にし続けるバーモントカレーにご期待ください」